

医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学 産婦人科では、福井大学医学系研究倫理審査委員会の承認および医学系部門長の許可を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

福井大学 産科婦人科

【研究課題名】

日本産科婦人科学会 倫理委員会登録・調査小委員会
生殖に関する諸登録事業及び登録情報に基づく研究

【研究期間】

2019年10月3日 ～ 2027年12月31日

【研究の意義・目的】

体外受精や顕微授精の治療内容と治療成績は、症例ごとに日本産科婦人科学会へ登録するよう義務付けられています。本研究では、この登録データを解析して、これから治療を受ける夫婦へ情報提供したり、治療法の改善をはかることを目的にしています。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2019年10月3日～2027年12月31日に、当院で体外受精や顕微授精など生殖補助医療(ART)を実施した症例。

2. 研究に用いる試料・情報

診療の過程で得られた以下の情報を使用します。

不妊の原因、卵巣刺激法、体外受精か顕微授精か、新鮮胚移植か凍結・融解胚移植か、副作用の有無、妊娠成立の有無、分娩様式、出生児の情報など。

なお、研究成果は学会や医学誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

3. 研究の方法

登録で得られたデータを解析し、患者年齢や不妊原因、治療法ごとの、妊娠率、流産率、生産率などを明らかにします。

【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究では、研究計画書及び研究の方法に関する資料に関しては、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り入手又は閲覧が可能です。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

【個人情報の開示等に関する手続き】

本院および福井大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

《福井大学における個人情報保護について》

http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/disclosure/privacy/

【本学における研究責任者】

福井大学医学部附属病院 産科婦人科 講師
折坂 誠

【本研究に関する問い合わせ窓口など】

○問い合わせ窓口

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3
福井大学医学部 産科婦人科
電話:0776-61-3111
受付時間:平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)

○ご意見・苦情窓口

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3
福井大学医学部附属病院医学研究支援センター
電話:0776-61-8529
受付時間:平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)